

米国市場は金利の下落を好感して大幅反発

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

売り一巡後は買いが集まる

週明けとなった昨日の東京市場では、先週末に米国市場が大幅下落で終えた影響から、前場は一時▼300円以上の下落となった。売り一巡後は押し目買いが入り、日経平均はプラスに転じ、為替相場がドル円が1ドル145円台にまで円安が進むと上昇幅を広げ、終値は前営業日比+278円(+1.0%)の2万6215円で引けた。業種別騰落率では、海運(前営業日比+4.9%)、輸送用機器(同+3.1%)、鉱業(同+2.8%)の上昇率が大きく、ガス(同▼2.6%)、小売り(同▼1.6%)、水産(同▼1.6%)の下落率が大きかった。個別銘柄では、30日の引け後に決算を発表した三益半導体工業が前営業日比+12.5%の大幅高、ローツェ(前営業日比+7.4%)、新光電工(同+5.6%)、アドバンテスト(同+4.7%)、東京エレクトロン(同+4.5%)などが買われた。一方で、次世代原子炉の開発期待が後退したことにより、関西電力(前営業日比▼5.2%)、東京電力HD(同▼3.0%)などの電力株やマルハニチロ(同▼4.4%)、エーザイ(同▼3.7%)などが売られた。

金利の下落を好感して大幅高

週明けとなった現地3日の米国市場では、金利下落を好感して、NYダウは前営業日比+765ドル(+2.6%)の2万9490ドルと大幅高、ナスダックも同+239ポイント(+2.2%)の1万815ポイントの大幅高で終えた。個別銘柄では、エヌビディア(前営業日比+3.0%)、AMD(同+4.3%)、インテル(同+4.6%)など半導体関連銘柄が大幅高、SOX指数は前日比+3.7%の上昇で終えた。ボーイング(前営業日比+4.1%)、キャタピラー(同+4.3%)なども高い。原油高を好感して、エクソンモービル(前営業日比+3.5%)、シェブロン(同+5.6%)などエネルギー関連銘柄が大きく上昇した。一方で、22年7-9月期の世界販売台数が市場予想に届かなかったテスラが前営業日比▼8.6%と下落した。WTI原油先物は、OPECの減産報道に反応して、前日比+5.2%の83.63ドルで終えた。米10年債利回りは同▼0.19%の3.64%で終えている。

今日の予定

今朝のシカゴ日経平均先物は、大証比+365円の2万6595円で終えた。今朝のドル円は1ドル144.60円程度(7時25分現在)で推移している。今日の主な予定は、国内は9月の国内ユニクロ既存店売上高、ウエルシアの決算発表、海外では、8月の米製造業受注が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/10/3 現在

日経平均	2万6215円
プライム売買代金	2兆9121億円
プライム時価総額	665兆5245億円
日経平均予想PER	12.8倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

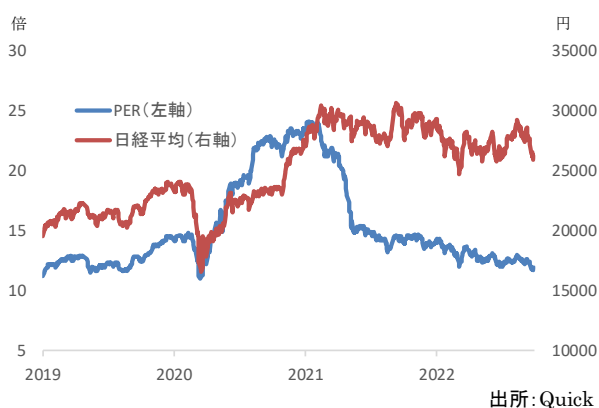
国内株式売買代金ランキング

2022/10/3 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	3.2%
2 ソフトバンクグループ	1.6%
3 東京エレクトロン	4.5%
4 ソニーグループ	2.4%
5 トヨタ	3.4%
6 日本郵船	5.3%
7 ファーストリテイリング	▼0.5%
8 商船三井	4.9%
9 三菱UFJFG	▼0.5%
10 任天堂	▼0.5%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa